# 本科1期6月度



# Z会東大進学教室

中3英語

中3東大英語



## 8章 仮定法②

#### 要点

#### ■確認問題 1

(1) wish; were(2) wish; could

(3) wish; lived

(4) wish; had left

(1) 現在の事実(現実には私は鳥ではない)に反する願望を表す。 ≒ I'm sorry that I am not a bird.

- (2) 現在の事実(現実には私はあなたの手伝いができない)に反する願望を表す。 ≒ I'm sorry that I can't help you.
- (3) 現在の事実(現実にはあなたは私の家の近くに住んでいない)に反する願望を表す。 ≒ I'm sorry that you don't live near my house.
- (4) 過去の事実(実際には早く家を出ていなかった)に反する願望を表す。 ≒ I'm sorry that I didn't leave home earlier.

#### ■確認問題2

(1) as if; knew

(2) as if; had finished

(3) as if; were

(4) as if; had seen

S+V+as if S'+仮定法過去「まるで~である〔~している〕かのように…する」

S + V + as if S' + 仮定法過去完了「まるで~であった〔~した〕かのように…する」

#### ■確認問題3

- (1) If it had not been for his advice, I'd have failed in the exam.
- (2) If only he would stop complaining about his new room!
- (3) It is time you forgot about the mistake in the speech contest.

#### 問題

#### [1]

# 

- (1) as if they were humans
- (2) as if he were a millionaire
- (3) as if they had seen it
- (4) I could visit Hokkaido this spring
- (5) I had married her
- (6) we went home
- (7) she took a summer vacation

#### [2]

# 

- (1) If the weather were nice today, I would go to the zoo.
- (2) If I had had enough money with me, I could have bought the dictionary.
- (3) If she had been in her office, she would have answered the phone.
- (4) I wish I didn't have to go to work today.
- (5) I wish I had finished the work yesterday.
- (6) If I could swim, I would go to the beach with you.
- (7) If you had used a ladder, you could have reached it.

#### 解説 ......

- (1) 「今日は天気が良くないので、私は動物園に行かないだろう→もし今日天気が良ければ、動物園に行くのだが。|
- (2) 「私は十分なお金を持ち合わせていなかったので、その辞書を買うことができなかった→もし私が十分なお金を持っていたなら、その辞書を買うことができただろうに。」
- (3) 「彼女は自分の事務所にいなかったので、彼女は電話にでなかった→もし彼女が自分の事務所にいたら、彼女は電話にでただろうに。|
- (4) 「今日仕事に行かなくてはならないのは残念だ→今日仕事に行かなくてもよかったらなあ。」
- (5) 「私は昨日, 仕事を終えていなかったのが残念だ→昨日仕事を終えていたのならなあ。」
- (6) 「私は泳ぐことができないので、あなた(たち)と一緒に海岸に行かないだろう→も し私が泳ぐことができたら、あなた(たち)と一緒に海岸に行くだろうに。」
- (7) 「あなたははしごを使わなかった, だからあなたはそれに手が届かなかった→もしあ なたがはしごを使っていたのなら, それに手が届いていただろうに。」

#### [3]

- (1) 「私の部屋がもっと大きければなあ。」
- (2) 「イタリア語を話せたらなあ。|
- (3) 「私たちが先週末あの映画を見ておけばよかったなあ。」
- (4) 「彼女は他の男性と結婚していればなあと思う。」
- (5) 「トムは怪物でも見たかのような顔つきだ。」
- (6) 「その時いくらか小銭があったらなあ。」
- (7) 「もう昼食の時間ですよ。」

# 

- (1) 「現在の事実 (私の部屋は大きくない) に反する願望を表す。 ≒ I'm sorry that my room isn't large.
- (2) 現在の事実 (私はイタリア語を話せない) に反する願望を表す。≒ I'm sorry that I can't speak Italian.
- (3) 過去の事実(実際には映画を見ていない)に反する願望を表す。 ≒ I'm sorry that we didn't see the movie last weekend.
- (4) 過去の事実(実際には他の男性と結婚していない)に反する願望を表す。 ≒ She is sorry that she didn't marry another man.
- (5) S + V + as if S' + 仮定法過去完了「まるで…したかのように S は V する |
- (6) If only + 仮定法! 「…であればなあ」
- (7) It is time + 仮定法過去「もう…してもいい頃だ」

#### [4]

### 

- (1) I wish I had a dictionary.
- (2) He talks as if he knew everything.
- (3) She looks as if she had taken a shower.
- (4) Mr. Lee drives as if he were a professional driver.
- (5) I wish I were as rich as he.
- (6) If only I had taken the limited express!
- (7) It's time you went to bed.

#### [5]

- (1) 父親がプレゼントしてくれた自動車があるのにバスに乗っているから。
- (2) 「全訳」の下線部②参照。
- (3) **b**
- (4) 「全訳」の下線部④参照。
- (5) 「全訳」の下線部⑤参照。

#### 

- (1) feel guilty で「罪悪感を抱く;後ろめたさを感じる」という意味を表す。第3段落から第4段落の1文にかけて,筆者が誕生日に車を父親からもらったことがわかるので、「父親がくれた自分専用の自動車があるのにバスに乗っていること」に対して後ろめたさを感じていることがわかるので、これをまとめる。
- (2) 第4段落から, 筆者が父親からもらったものが自動車であることがわかるので, it は 筆者の誕生日に車をプレゼントすることを指す。must have +過去分詞で,「…したに違いない」という過去の推定を示す。
- (3) the thing was…は「問題は…」の意で、この部分の直前に、父母も自分も各自で1台車を所有することになったとあるが、最後の段落ではそのお金で奨学金や貯蓄に回せたのではないかと筆者が考えている内容があることから、特に車をほしいと思っていなかったことがわかる。正解は b 「私は車など欲しくなかった」である。
- (4) could have +過去分詞は「…することができたのに」の意。文頭の For that kind of money は「そんな類のお金と引き換えに」という意味になるので、「そんなお金があれば、マサチューセッツ工科大学で1年かそこら過ごすことができたのに」となる。
- (5) 前文でお金の話もあることから、not take too bad a loss on it if I did it soon は「もしそれをすれば(= 車を売れば)大して損はしないだろう」という意味だとわかるので、could は「(私は車を売ろうと思えば)売れた」という意味になる。

#### 

それは私の誕生日の5日後だった。17歳と5日。11月25日の火曜日。雨だった。学校を出るとき、雨がとても激しく降っていたので、私はバスに乗った。席がたった1つだけ空いていた。私は腰を下ろすと、首の後ろが襟につかない様にした。襟はバス停で待っている間に濡れていたのだ。そして、私はそこに座って、罪の意識を感じていた。バスに乗ったことについて。バスに乗ることの後ろめたさ。バスに乗ることについて。聞いてほしい――若いということで非常にひどいことと言えば、ごく取るに足らない点にこだわるということだ。

私がバスに乗ることについて気がとがめた理由は、こういうわけだ。いいですか、それは私の誕生日から5日後だった。私の誕生日に、父がプレゼントをくれた。本当にすばらしい贈り物。それは信じられないほどだった。文字通り、②彼は何年も前から計画して、数年間、私に自動車を買うためにお金を蓄えたに違いなかった。私が学校から家に着いたとき、父は私のためにそれを待たせていた。家の前に停めてあったのに、私はそれに気づきさえしなかった。彼はそれとなくほのめかしていたが、私にはそれがわからなかった。とうとう、父は私を外に連れ出して、それを見せなければならなかった。父が私に鍵を渡したとき、あたかも誇りとうれしさのあまり、泣き出したいとでもいうかのように、その顔はすっかりくしゃくしゃだった。

それはもちろん車だった。すでに十分な広告が行き渡っているので、あえてブランド名は言わない。それは新車だった。時計、ラジオ、特別装備。私にすべての装備を見せるのに、父は 1時間を要した。

私は運転ができるようになっていて、10月に免許を得た。いざという時には役に立つように思えた。それに、母のためにお使いをすることもできるだろうし、1人で出かけたりすることもできるだろう。でも母は車を持っていたし、父も車を持っていて、そして、私も車を持っ

たのだ。3人で3台の車。問題はただ1つ、私は車が欲しくなかったのだ。

どれくらいの費用がかかったのだろう。私は聞かなかったが、最低でも3000ドルくらいはしただろう。父は公認会計士で、不必要な物に出すようなお金は持っていなかった。④その類のお金があれば、そしてそれに加えて奨学金をもらえれば、マサチューセッツ工科大学で1年間やそのくらい過ごせたろうに。彼が輝く小さなドアを開ける前に、そんなことが真っ先に私の頭に浮かんだ。彼はそのお金を貯蓄にまわすことができたはずだ。もちろん、⑤私が車を売ろうと思えば売ってもいいし、もしすぐに売れば、たいして損はしないだろう。そんな考えも私の頭の中に浮かんだ。父が私の手の上に鍵を置いて、「さあ、こいつはお前のものだよ!」と言って、顔をさっき言ったようにくしゃくしゃにした。それに私は微笑んだ。と、思う。

#### [6]

# 

- (1) I wish you were my son.
- (2) I wish I had a car.
- (3) I wish I were living with my sisters.
- (4) I wish you had told me the news.

#### 

- (1) 「あなたが私の息子ならいいのになあ。」現在の事実(あなたは私の息子ではない)に 反する願望を表す。
- (2) 「私が車を持っていればなあ。」現在の事実(私は車を持っていない)に反する願望を 表す。
- (3) 「私が自分の姉〔妹〕と住んでいればなあ。」現在の事実(私は自分の姉妹たちと住んでいない〔暮らしていない〕) に反する願望を表す。
- (4) 「あなたが私にそのニュースを知らせてくれていたらなあ。」過去の事実(実際にはあなたは私にそのニュースを知らせていなかった)に反する願望を表す。

#### リスニング演習

### 

#### No.1 A No.2 D No.3 D No.4 A

Script

#### @ CD 8

#### No.1

George : How many children do you have, Ms Suzuki?

Ms Suzuki : I have five. Three of them are boys.

Question : How many daughters does Ms Suzuki have?

No.2

Nancy : Hi, Hitoshi. I didn't see your little sister at school yesterday.

Hitoshi : Well, she caught a cold, and stayed in bed all day.

Nancy : Oh, that's too bad.

Question : Did Hitoshi's sister come to school yesterday?

No.3

George : Which bag do you want to buy, Megumi?

Megumi : I want the big blue one. How about you, George?

George : I want the small red one.

Question : Which bag does Megumi want?

No.4

Ms Suzuki : Yoshiki, when did you visit your uncle? Yoshiki : On Wednesday. It was three days ago.

Question : What day of the week is it today?

### 

#### No.1

ジョージ : 鈴木さん、お子さんは何人ですか。

鈴木 : 5人です。そのうち3人が男の子です。

質問:鈴木さんには何人娘がいますか。

#### No.2

ナンシー:あら、ヒトシ。昨日は妹さんを学校で見なかったけど。

ヒトシ:ああ.風邪を引いて1日中寝ていたんだ。

ナンシー:まあ、かわいそうに。

質問 : ヒトシの妹は昨日学校に来ましたか。

#### No.3

ジョージ : メグミ, きみはどのバッグを買いたいの。

メグミ:大きい青いのがいいわ。ジョージは。

ジョージ: ぼくは小さくて赤いのがいいな。

質問 :メグミはどのバッグを買いたいですか。

#### No.4

鈴木 : ヨシキ君、おじさんをいつ訪ねたの。

ヨシキ:水曜日です。3日前ですね。

質問 : 今日は何曜日ですか。

# 

**No.1** 選択肢を見ると、聞くべきポイントは数だとわかる。5 人の子供がいて、そのうちの3 人が男の子(=息子)なので、娘は2 人となる。

No.2 選択肢からわかるポイントは男性か女性かということと、何かをしたかしなかったかである。ヒトシの妹について聞かれているのだから、CかDに絞られる。学校には来なかったので、Dが正解。

No.3 選択肢からわかるポイントは大きさと色。メグミとジョージの欲しいタイプを聞きまちがえないようにしよう。

**No.4** 選択肢を見るとポイントは曜日だとわかる。水曜日におじを訪ね、それが3日前のことなので、今日は土曜日となる。

#### 添削課題

#### [1]

### 

- (1) I wish I knew her name.
- (2) He cries as if he were [was] a baby.
- (3) I wish I were [was] a magician.
- (4) If she were not sick, she would come with us.

### 

- (1) 「私は彼女の名前を知らなくて残念だ→私は彼女の名前を知っていたらなあ。」
- (2)「彼は赤ん坊ではないが赤ん坊のように泣く→まるで赤ん坊のように彼は泣く。|
- (3) 「私は自分がマジシャン〔手品師〕でないことが残念だ→私がマジシャンならなあ。」
- (4) 「彼女は病気だ、だから彼女は私たちと一緒に来ない→もし彼女が病気でないなら、彼女は私たちと一緒に来るのだが。|

#### [2]

# **(12)**

- (1) 「雨が止んだらいいのになあ。|
- (2) 「昨日の夜、もっと早く寝ていたらなあ。」
- (3) 「ジェットコースターに乗れるくらい大きければなあ。」
- (4) 「彼はまるで私の上司かのように私に話しかけた。」
- (5) 「彼女はまるでお互い会ったことがなかったかのようにふるまった。」
- (6) 「その薬がなかったら、誰も彼の病気を治せないだろう。」
- (7) 「彼らがここに私たちと一緒にいてくれればなあ。」

#### 

- (1) 現在の事実(雨が止みそうにない)に反する願望を表す。 ≒ I'm sorry that it won't stop raining. または、I'm sorry that it is raining.
- (2) 過去の事実(実際には昨晩遅く寝ている)に反する願望を表す。 ≒ I'm sorry that I didn't go to bed early last night.
- (3) 現在の事実 (ジェットコースターに乗れるほど大きくない) に反する願望を表す。 ≒ I'm sorry that I'm not big enough to ride on the roller coaster.
- (4) talk to ~「~に話しかける」(短い話), talk with ~「~と話し合う」(長い話)

#### [3]

### 解答

- (1) She talks as if she were a doctor.
- (2) He was talking as if he had seen that accident.
- (3) I wish I could fly in the sky.
- (4) If only I had gone to the classical music concert last week!

- (5) I wish I had studied much harder when I was at school.
- (6) If only he lived in Japan!
- (7) If it had not been for him, she would have gotten lost in the mountains.
- (8) It is time you stopped treating her like a child.

### 

(4) 「クラシック(音楽)コンサート」は classi<u>cal</u> (music) concert と表す。 classic は「古 典の;(芸術などが) 最高級の」の意味。 *cf.* classic culture(古典文化)

# 9章 関係代名詞①

# 要点

#### ■確認問題 1

# 

- (1) who (that)
- (2) which (that)
- (3) whose

#### ■確認問題2

- (1) 映画で起きることのすべてを話さないで!
- (2) これはまさに私が3時間探していた情報だ。
- (3) 彼を知る誰が彼に金を貸すだろうか。

#### 問題

#### [1]

#### 

- (1) who \(2\) that
- (2) whose
- (3) which \(2\) that
- (4) whom \(2\) that \(2\) who
- (5) that
- (6) that

#### [2]

### 

- (1) (She has a nephew) who lives in Chicago.
  - 第1文の a nephew と, 第2文の He が共通の要素。 a nephew を先行詞とし, He は「主格」であるので関係代名詞 who となる。
    - (2) (She has a nephew) whose name is Clifford.
  - 第1文の a nephew と、第2文の His が共通の要素。 a nephew を先行詞とし、His は「所有格」であるので関係代名詞 whose となる。
    - ③ (She has a nephew) whom she has never met.
  - 第1文の a nephew と, 第2文の him が共通の要素。 a nephew を先行詞とし, him は「目的格」であるので関係代名詞 whom となる。なお, 口語では who でもよい。
- (2) (1) (The car) which was made in Italy (is expensive).
  - 第1文の The car と、第2文の It が共通の要素。The car を先行詞とし、It は「主格」であるので関係代名詞 which となる。
    - ② (The car) whose design I like very much (is expensive).
  - 第1文の The car と、第2文の its が共通の要素。 The car を先行詞とし、its は「所有格」であるので関係代名詞 whose となる。 ただし、所有格は< whose +名詞>を1つのまとまりとするので、 whose だけでなく、 whose design が先行詞の直後の位置にくることに注意。
    - ③ (The car) which I am going to buy next month (is expensive).
  - 第1文の The car と,第2文の it が共通の要素。 The car を先行詞とし,it は「目的格」であるので関係代名詞 which となる。

#### [3]

- (1) あれは私がそれまでに聞いた中で最もおかしい話だった。
- (2) マイクはアフリカで出会った人や動物についてよく話す。
- (3) これはまさに私が探し続けていた腕時計だ。

- (4) 彼女を知る人は誰も彼女の話を信じないだろう。
- (5) アリソンは私がこの村で知っている唯一の人だ。

#### 

- (1) 先行詞に最上級が付いているので、関係代名詞は that が用いられている。「おかしい; こっけいな」を表す funny は、funny funnier funniest と変化する。
- (2) 先行詞が「人+ and +人以外」であるので、関係代名詞は that が用いられている。
- (3) 先行詞に very が付いているので、関係代名詞に that が用いられている。
- (4) 先行詞に no が付いているので、関係代名詞は that が用いられている。
- (5) 先行詞に the only「唯一の」が付いているので, 関係代名詞に that が用いられている。

#### [4]

#### 

- (1) This is the lady whom [that] I spoke of the other day.
  - 別解 This is the lady of whom I spoke the other day.
- (2) I told you what I had heard from Jack.
- (3) This is the house which (that) the couple once lived in.
  - 別解 This is the house in which the couple once lived.
- (4) Have you ever heard about an animal which [that] resembles a leaf?
- (5) The man whom (that) you met on your way to school is our teacher.
- (6) All the pictures that I took last year are in this album.

# **解説**

- (1) the lady が先行詞で、whom [that] I spoke of the other day あるいは of whom I spoke the other day がそれを修飾する関係代名詞節。
- (2) tell  $O_1 O_2 \lceil O_1 \ltimes O_2 \varepsilon$ 話す」「私がジャックから聞いたこと」 what I had heard from Jack = the thing(s) that I had heard from Jack
- (3) the house が先行詞で、which [that] the couple once lived in あるいは in which the couple once lived がそれを修飾する関係代名詞節。「夫婦」couple
- (4) 先行詞が animal であるので関係代名詞は which または that。
- (5) 「~へ行く途中に」on one's way to ~である。The man が先行詞で、whom〔that〕 you met on your way to school がそれを修飾する関係代名詞節。
- (6) All the pictures が先行詞で、that I took last year がそれを修飾する関係代名詞節。 先行詞に all が付いているので、関係代名詞は that を用いるのがよい。

#### [5]

# 

勝負に勝つ人は、冷静さを保ち、努力が自分の能力と常につり合いがとれていて、外に現れる以上のものを内に秘めている印象を与えるような人である。

#### 

- $\ell$ . 1  $\diamond$  The man who wins is the man  $\sim$ 
  - The man is the man. という主節に、関係代名詞節が主語の the man に 1 つ、補語の the man に 3 つある形。
  - who keeps cool = keep cool 「(いつも) 冷静である」
- $\ell$ . 2  $\diamond$  who gives the impression that there is more in him than ever comes out
  - give the impression that 「~という印象を与える」 that は the impression と同格 となる節を導く接続詞。
  - come out 「(外にはっきりと) 現れる |

#### リスニング演習

#### 解答

#### No.1 B No.2 B No.3 A No.4 D No.5 A

#### Script

#### @ CD 9

#### No.1

Chieko : Hello. This is Chieko speaking. Can I speak to Donna? Donna's father : I'm sorry, she is out. She went shopping with Yuko.

Question : Who is calling?

#### No.2

Man : Did you go to Haneda Airport?

Woman : Yes, I did. I saw Ichiro off to Okinawa.

Man : What time did he leave Tokyo?

Woman : About noon.

Question : About what time did Ichiro leave Tokyo?

#### No.3

Brad : How was your trip to Italy, Junko?

Junko : It was so nice. I went to Rome and I saw many paintings by famous painters.

I had a good time there.

Question : Where did Junko go during her trip?

#### No.4

Mother : What are you doing, Eric? Eric : I'm watching a DVD, Mom.

Mother : Can you go to the store near the station and buy some fruit?

Eric : Yes, of course.

Mother : Go and buy some bananas and an apple.

Eric : All right.

Question : What does his mother want?

#### No.5

Ron : What sports do you like, Misaki?

Misaki : I like tennis and baseball. I usually play tennis after school. I don't play

baseball myself but I often watch baseball games on TV.

Question : When does Misaki play baseball?

#### 

#### No.1

チエコ :もしもし。チエコです。ドナさんお願いできますか。

ドナの父: すみませんが、今ドナは出かけています。ユウコさんと買い物に行きました。

質問:だれが電話をかけていますか。

#### No.2

男性 :羽田空港に行ったのかい。

女性 : ええ。沖縄に発つイチロウを見送ってきたわ。

男性 :彼は何時に東京を発ったんだい。

女性 : 正午頃よ。

質問 : イチロウは何時頃東京を発ちましたか。

#### No.3

ブラッド:ジュンコ、イタリア旅行はどうだった。

ジュンコ:とてもよかったわ。ローマに行って有名な画家たちの絵をたくさん見たの。とても 充実していたわ。

質問:ジュンコは旅行中どこに行きましたか。

#### No.4

母親 :エリック、何をしているの。

エリック:DVD を見ているよ。

母親 :駅の近くの店で果物を買ってきてくれない。

エリック:うん,いいよ。

母親 :バナナ少しとりんごを1つお願い。

エリック:了解。

質問:彼のお母さんは何が欲しいですか。

#### No.5

ロン : ミサキ, きみはどんなスポーツが好き。

ミサキ:テニスと野球が好きよ。ふだん、放課後にテニスをするの。野球は自分ではしないけ ど、テレビでよく試合を見るわ。

質問 : ミサキはいつ野球をしますか。

# 

No.1 選択肢から聞くべきポイントは「だれか」ということ。名前をきちんと追って聞こう。

No.2 選択肢から聞くべきポイントは時刻。noonは「正午」を表すので、正解はB。

No.3 選択肢はすべて場所の名前が入っている。「有名な画家たちの絵をたくさん見たわ」と言っているのだから正解は $\mathbf{A}$  「美術館へ。」。そのほかの選択肢は $\mathbf{B}$  「国立公園へ。」, $\mathbf{C}$  「パ

ン屋さんへ。」、D「競技場へ。」という意味。

- No.4 選択肢はすべて物の名前。数も関係ありそうだとわかるのでしっかり聞き取る。
- **No.5** 選択肢からは「いつ」ということがポイントになりそうだが、少し趣の異なる $\mathbf{A}$ も頭に入れておく。ミサキは野球を自分ではしないので、 $\mathbf{A}$ が正解。

#### 添削課題

#### [1]

# 

- (1) Scott lives in a house whose living room is very spacious.
- (2)The headmaster whom all the teachers respected retired last month.
- (3) The people whose house we visited were very kind.
- (4) The United States is a country which is rich in natural resources.
- (5) This is the sentence whose meaning I don't understand.

#### 

- (1) 第1文の a house と、第2文の Its が共通の要素。a house を先行詞とし、Its は「所 有格」なので、関係代名詞 whose となる。
- (2) 第1文の The headmaster と, 第2文の him が共通の要素。 The headmaster を先行 詞とし,him は「目的格」なので,関係代名詞 whom となる。なお,口語では who でも よい。
- (3) 第1文の The people と、第2文の their が共通の要素。The people を先行詞とし、 their は「所有格」なので、関係代名詞は whose となる。ただし、所有格は < whose + 名詞>を1つのまとまりとするので、whose だけでなく、whose house が先行詞の直後 の位置にくることに注意しよう。
- (4) 第1文の a country と、第2文の It が共通の要素。a country を先行詞とし、it は「主 格」なので、関係代名詞は which となる。
- (5) 第1文の the sentence と、第2文の its が共通の要素。the sentence を先行詞とし、 its は「所有格」なので、関係代名詞は whose となる。ただし、所有格は 'whose +名詞' を1つのまとまりとするので、whose だけでなく、whose meaning が先行詞の直後の位 置にくることに注意しよう。

#### [2]

- (1) The man who is waiting for a taxi looks pale.
- (2) Do you remember the movie (which) we saw at this theater last year?
- (3) The very letter that Mina had lost a few days ago was found in the kitchen.

- (1) 主節は The man looks pale (S+V+C) で man を先行詞としてこの後ろに関係詞
  - 節を入れる。
  - (2)「私たちが昨年この映画館で見た」の部分を the movie(映画)の後に続ければよい ので、which の位置を変えるかまたは省略する。
  - (3) 日本文の骨子は「手紙が見つかった」であるので、The very letter ~ was found と すべきである。

#### [3]

- (1) Noriko is the friend whom [that] I went to the concert with.
  - 別解 Noriko is the friend with whom I went to the concert.
- (2) The cat whose name is Momoka is lying on the sofa.
- (3) This is the ring which was given by Ken on my birthday.
- (4) We are going to have dinner at the restaurant which (that) stands near the sea.
- (5) Who that understands music can say his playing is bad?

- (1) the friend が先行詞で、whom [that] I went to the concert with あるいは with whom I went to the concert がそれを修飾する関係代名詞節。
- (2) 「寝そべる」→「横になる」lie lay lain lying (cf. 「横たえる」lay laid laid laying) The cat が先行詞で、whose name is Momoka がそれを修飾する関係代名詞節。
- (3) the ring が先行詞で、which was given by Ken on my birthday がそれを修飾する関係代名詞節。
- (4) the restaurant が先行詞で、which [that] stands near the sea がそれを修飾する関係代名詞節。「…するつもりだ」→ be going to …
- (5) 疑問詞 Who が先行詞で、that understands music がそれを修飾する関係代名詞節。 who の後なので、関係代名詞 who を避けて that を用いている。

# 10章 関係代名詞②

# 要点

#### ■確認問題 1

#### 

- (1) それは皆が話題にしているお芝居だ。
- (2) こちらが、あなたがその書類を渡さなくてはならない女性だ。
- (3) マリオは私たちがオペラに一緒に行く男性だ。

#### ■確認問題2

# 

- (1) それはまさに私が恐れていたことだった。
- (2) 私たちが決めたことを彼に言わないで。
- (3) 私が聞いたことからすると、ジョンとアンは結婚する。

#### ■確認問題3

- (1) 彼女はいわゆる良家の女性だ。
- (2) トムは優勝した。さらによいことに、ケンは2等賞をとった。
- (3) その男は彼女のなけなしのお金を盗んだ。

#### 問題

#### [1]

#### 

- (1) What
- (2) what; call
- (3) What; what

#### [2]

# 

- (1) ① (The friend) with whom I am going to travel (speaks Spanish and Italian).
  - 2 (The friend) whom I am going to travel with (speaks Spanish and Italian).
- (2) ① (Those tourists) to whom Mr. Fukui is talking (are from France).
  - ② (Those tourists) whom Mr. Fukui is talking to (are from France).
- (3) ① (This is the song) about which the girls were talking.
  - ② (This is the song) which the girls were talking about.

#### **解説**

- (1) 第1文の The friend と, 第2文の her が共通の要素。 The friend を先行詞とし, her は「人」で「目的格」なので、関係代名詞 whom となる。
- (2) 第1文の Those tourists と、第2文の them が共通の要素。 Those tourists を先行詞とし、them は「人」で「目的格」なので、関係代名詞 whom となる。
- (3) 第1文の the song と, 第2文の it が共通の要素。 the song を先行詞とし, it は「人以外」で「目的格」なので、関係代名詞 which となる。

### [3]

#### . .

解答

- (1) This story reminds me of the village in which I was brought up.
- (2) Can I ask what you did during your spring vacation?
- (3) He is what we (you; they) call a back-packer.
- (4) It grew dark, and what was worse, it began to thunder.

- (1) remind A of B「AにBを思い出させる」。「育つ」→「育てられる」be brought up で bring up は「~を育てる」の意味。the village が先行詞で in which I was brought up がそれを修飾する関係代名詞節。
- (2) what you did で「あなたがしたこと」。what は先行詞を含み、the thing(s) which の意味を表す。
- (3) 「いわゆる」は what we [you; they] call または what is called。
- (4) what is worse 「さらに悪いことに」ここでは過去時制にする。

#### [4]

- (1) (Once we) begin to imagine what the world should be, we are apt to be blind to what it is.
- (2) (These days there are) many young Japanese who say their home is more important than their work.
- (3) (Human beings) are troublesome creatures who stop progressing as soon as they feel that they are happy.
- (4) What he says is different from what he does.

# 

- (1) 「Aのあるべき姿」what A should be, 「現実のA」→「現在のAの姿」what A is
- (2) many young Japanese が先行詞で, who say their home is more important than their work はそれを修飾する関係代名詞節。
- (3) troublesome 「やっかいな;面倒な」troublesome creatures が先行詞で、who stop progressing as soon as they feel that they are happy がそれを修飾する関係代名詞節。「~ するとすぐに」 as soon as ~
- (4) 「Aは言行不一致の人物だ」→「Aが言うことは、Aがすることと異なっている」と 考える。「彼が言うこと」 what he says = things that he says:「彼がすること」 what he does = things that he does で表す。「~と異なっている」 be different from ~

#### [5]

# 

- (1) あなたは彼が言ったことを信じましたか。
- (2) あなたが今すべきことは部屋をきれいに片付けることだ。
- (3) 今日やれることを決して明日まで延ばしてはならない。
- (4) 彼はずいぶん変わった。もはや昔の彼ではない。

- (1) what he said = the thing(s) that he said
- (2) What you should do now = The thing that you should do now である。 clean up ~ 「~をきれいに片付ける」
- (3) what you can do today = the thing(s) that you can do today。 put off  $\sim$  「 $\sim$ を延期する」
- (4) what he used to be 「彼がかつてそうであったところの人柄」→「昔の彼」 used to 動詞の原形「かつて…だった」<過去の状態> no longer「もはや~ない」

#### リスニング演習

ATA

No.1 C No.2 A No.3 D No.4 B

Script )

@ CD 10

No.1

Jack : Mmm, it's too warm in this room, isn't it?

Miyuki : Yes, it really is. [チャイム]

Jack : Yes, please.

No.2

Jack : Did you write an e-mail to your American friend yesterday?

Miyuki : No, I didn't. I'll write it today. 〔チャイム〕

Jack : O.K., I'll help you.

No.3

Jack : What are you going to do this weekend?

Miyuki : I'm going to go to watch a marathon with my friend. [チャイム]

Jack : Sorry, but I'm planning to visit my grandparents.

No.4

Jack : Good morning, Miyuki.

Miyuki : Good morning, Jack. I don't see you on the bus very often.

[チャイム]

Jack : I usually come to school by bicycle.

No.1

ジャック:うーん、この部屋暑すぎない。

ミユキ : ええ, 本当に。[ ]

ジャック:ああ、頼むよ。

No.2

ジャック:昨日アメリカ人の友達にメールを書いたの。

ミユキ : いいえ。今日書くわ。[ ]

ジャック:いいよ。手伝うよ。

No.3

ジャック:今週末は何をするつもり。

ミユキ : 友達とマラソンを見に行くわ。[ ]

ジャック:ごめん。祖父母の家に行くんだ。

#### No.4

ジャック:おはよう、ミユキ。

ミユキ:おはよう、ジャック。バスではあまり見かけないわよね。[

ジャック:たいてい自転車で来るんだ。

- No.1 選択肢はそれぞれA「窓を開けなさい。」,B「窓を開けましょう。」,C「窓を開けましょうか?」,D「窓を開けてくれませんか?」という意味。 ジャックは Yes, please. と答えているので,Cが正解。
- No.2 選択肢はそれぞれ $\mathbf{A}$ 「手伝ってくれない?」, $\mathbf{B}$ 「あなたはわたしを手伝えないわ。」, $\mathbf{C}$ 「わたしの手伝いが必要?」, $\mathbf{D}$ 「わたしを手伝わないで。」という意味。ジャックは「手伝うよ」と答えているので, $\mathbf{A}$ が正解。
- No.3 選択肢はそれぞれA「あなたはどう?」,B「あなたは何が好き?」,C「マラソンが好きですか?」,D「一緒に来ない?」という意味。ジャックはSorry と答え,別の用事があることを伝えているので,Dが正解。
- No.4 選択肢はそれぞれA「あなたはふだんなぜ学校に来るの?」,B「あなたはふだんどうやって学校に来るの?」,C「あなたはふだんいつ学校に来るの?」,D「あなたはふだん何時に学校に来るの?」という意味。ジャックは「自転車で」と答えているので,Bが正解。

#### 添削課題

#### [1]

# 

- (1) to; whom
- (2) for; whom

#### [2]

#### 

- (1) ② (That is the college) from which Scott graduated.
  - ③ (That is the college) which Scott graduated from. (あれはスコットが卒業した大学だ。)
- (2) ② (The apartment house) in which my sister used to live (is near here).
  - ③ (The apartment house) which my sister used to live in (is near here). (私の姉〔妹〕がかつて住んでいたアパートはこの近くだ。)

#### 

- (1) 第1文の the college と, 第2文の it が共通の要素。 the college を先行詞とし, it は「人以外」で「目的格」であるので関係代名詞 which となる。 graduate from  $\sim$  「 $\sim$ を卒業する」
- (2) 第1文の The apartment house と, 第2文の it が共通の要素。 The apartment house を先行詞とし、it は「人以外」で「目的格」であるので関係代名詞 which となる。

#### [3]

### 解答

- (1) 彼らのおかげで今日の私がある。
- (2) その男性は自分の子供たちに財産を残した。
- (3) 彼女を怒らせたのはあなたの冷たい態度だった。
- (4) 親たちは自分の子供たちが自由時間にやることに大いに注意を払わなければならない。

#### 解説 ......

- (1) what I am today 「私が今日そうであるところの人柄」→「今日の私」となる。make + O + C 「OをCにする」
- (2) what he had 「彼が持っていたもの」→「彼の財産」となる。leave + O<sub>1</sub> + O<sub>2</sub>「O<sub>1</sub> にO<sub>2</sub>を残す」
- (3) What made her angry = The thing that made her angry である。 make  $+O+C \Gamma O$  を C にする」、 attitude 「態度」、 what their children do in their free time = the thing(s) that their children do in their free time。
- (4) pay attention to ~「~に注意を払う」

3EJS/3EJ 中3英語 中3東大英語



会員番号 氏 名